

① 入札・契約制度について

平成28年7月21日の議会臨時会において「長与第二中学校校舎外壁改修工事請負契約の締結について」議決しましたが、入札におきましては18社のうち15社が失格し、予定価格が、8,451万4,000円で最低制限価格が7,684万7,000円とのことでした。失格した業者のうち、一番低い入札価格と、最低制限価格の差は2,300万円ほどであったとのことです。15社が最低価格より少なく札を入れたということで予定価格が適正だったのかという質問があり、予定価格と最低制限価格は、見積もり等により、適切に積算され、設定したとの答弁でありました。しかし2,300万円というのは、大きな金額と思います。また別の入札でも多くの業者が失格となった事実がありました。長与町の厳しい財政の現状では、経営的視点に立ち、コストをはじめ、多角的な検証が行われているか疑問が残りました。そこで以下の質問を致します。

- (1) 業務の委託はどのような手順で行っていますか。また、どのような事を基準にしているか伺います。
- (2) 委託・契約の競争性・透明性の確保の考え方を伺います。
- (3) 予定価格の設定方法の考え方を伺います。
- (4) 業務終了後の検証・評価はどうしているか伺います。
- (5) 随意契約の現状を伺います。
- (6) 随意契約の見直しについての考え方を伺います。

② クラウドファンディングや民間の活用について

クラウドファンディングとは「群衆 (Crowd)」と「資金調達 (Funding)」を組み合わせた造語であり、アイデアを実現するために必要な経費を、アイデアに共感した不特定多数の人々から集める資金調達手段のことです。ホームページやSNSを活用して少額からの資金提供を呼びかけるため、資金調達のリスクを低減することができます。現在、長与町では財政が厳しくなる中、新事業を行う時に補助金などの活用をしていますが補助金にも限界があると思います。このクラウドファンディングを取り入れることにより、新図書館建設の一部の資金調達、また町民提案やまちづくりなどへの積極的な住民参加が見込めると思っております。そこで、以下の質問を致します。

- (1) クラウドファンディングの活用についての長与町の考えを伺います。
- (2) 鯖江市が実施・運営しているクラウドファンディングである「FAAVOさばえ」について同じ自治体として長与町の考えを伺います。
- (3) 新図書館建設に積極的に活用する考えはないか伺います。
- (4) 財政状況が厳しい中、民間の知恵や資金調達を積極的に取り入れ、効果的なまちづくりができると思います。町の考えを伺います。